

# ユーモアスピーチ船橋

2017 (H29) 年 6 月 8 発行

ジョークは暮らしの調味料・ユーモアは人生のかくし味

134 回船橋ユーモアスピーチ

2017 年 6 月 8 (木)

3 分間スピーチ

スピーチテーマ 「信号」「夢」

ロングスピーチ

「健康寿命を延ばし認知症に  
ならないために」

田谷 正明さん

5 月参加者：飯野、石渡、入江、稲葉、工藤、田谷、中島、  
はらだま、山岸、山田、早瀬、町田

主催：NPOシニア大楽

ユーモアスピーチ共和国・船橋支部

支部長：長嶋秀治 043-261-5832

発行者：長嶋秀治

編集&事務局：町田雅和

267-0066 千葉市緑区あすみが丘  
5-26-7 T/F043-294-2944

mac555new@ybb.ne.jp

参加費 500 円 (入会金 1000 円)

開催日と場所

毎月第②木曜日 14:00~16:30

会場「ニッセイ・ライフプラザ船橋」  
船橋市湊町 2-1-1 日生船橋ビル 1F

ロングスピーチ

## 「落語と私」

雀 (ジャク) すば楼 さん (山岸さん)

落語と私の物語です。敗戦時、私は国民学校 4 年生でした。影を潜めていた「娯楽」が「平和」とともに戻って来て、私はラジオで生まれて初めて落語を聞きました。記憶にあるのは三代目春風亭柳好の「野ざらし」です。昭和 23 年。卒業式の謝恩会で私は父兄の前で、林家正蔵の声帯模写をやり拍手を頂戴した記憶があります。占領下で、私は新制 2 回生として海城中学に進みます。中学時代も落語はまだまだラジオで聴くものでした。昭和 25 年 6 月 2



5 日、日曜日。私はラジオで落語を聞いていました。突然の臨時ニュース。朝鮮戦争の勃発を知った瞬間で、私は今でも鮮やかに覚えています。昭和 26 年、私は都立新宿高校に入学し「新聞部」に入りました。ここの仲間たちはみんな落語ファンときていました。有名な新宿末広亭がすぐそばなのに、この寄席に入りませんでした。木戸銭が高校生には高過ぎたからです。落語は相変わらずラジオからです。その頃は桂文楽、三遊亭圓生、古今亭志ん生の天下でした。高校の卒業式の謝恩会。私は落語の「風呂敷」を自分で「落伍」という演劇に書き直して、全校生徒と父兄の前で落語芝居をやろうと思い立ち、脚本を担当の先生にお見せしたが、「父兄にお見せするのにはいかがなものか」。遂にこの畢生の名作は日の目を見ることはできませんでした。昭和 29 年に高校を卒業して早稲田大学の落語研究会に入りました。この会は近くのお寺の一室を借りていました。ここでは、お招きした師匠たちとカバン持ちの若手噺家たちが、私たちと歓談していたのです。五代目柳家小さん師匠の弟子に「小ゑん」という若手がいました。私が昭和 10 年 8 月生まれで、彼が 11 年 1 月生まれで同学年。二人は山手線の高田馬場から恵比寿までは一緒に帰る。というわけで「小ゑんちゃん」

「てっつあん」と呼び合う仲になりました。社会人だった昭和38年3月初めの土曜日。当時は未だ休日ではなく半ドンです。少し残業してから、同じ課の後輩の女性を誘って銀座に出ました。桃の節句をささやかに祝おうとしたのです。レストランのエレベーターで、なんと、あの「小魚んチャン」にバッタリ。「やあ、しばらく、後で俺達のブースにおいでよ、ビールくらいご馳走するよ」といって別れました。やがて私たちのブースに来てくれました。「てっつあん、オレ今度襲名して真打になるんだぜ」「へー、そいつあオメデトウ。なんてえ名前になるんだい?」「談志・立川談志」。これが彼との最後の会話になりました。彼はやがて立川流の家元になり、後に、この国は偉大な噺家を失います。我が家では、今でも話題が立川談志になると、妻が「私たちの席に来てくださったのよ」と目を輝かせるのです。リタイア後は3・11を契機に隠居しました。平成26年、長男が退屈そうに見えた私に「落語を習ったらどうなの?落研にいたんだから。船橋に落語教室があるよ」と言ってくれて、早速ネットで教室に申し込み、今日に至りました。講師は桂文雀師匠。私は師匠の「雀」の一字を勝手に頂戴して「すば楼」と名乗ります。今、私は落語にどっぷり漬かっています。落語に憑かれたように夢中になっています。落語の稽古に疲れています。しかし、こうやって皆様のお仲間に入れて頂いて心から幸せを感じています。

### 3分間スピーチダイジェスト テーマ「迷う」「癖」

**田谷正明：「迷う」**

長崎の壱岐に行ってきました。司馬遼太郎さんは「街道を行く 壱岐・対馬の道」で「壱岐はキャンバスに絵の具を盛り上げた程度の起伏しかない」と記述してます。ところがその絵の具の盛り上がりは小山のようなもので登ったり下ったりの連続に参りました。言い換えれば「平らでない」と言うこと。島を4泊して1日6～7時間ひたすら歩きましたが、途中、車が止まって「乗りませんか」と3回声を掛けてもらいました。その中でとびきり驚くような美人からお誘いを受けた時は迷いましたね。「貴方は何をしにここに来たの?歩きに來たんでしょ?」と言う声と美人に吸い寄せられるもう一人の自分が格闘しました。島歩きはとても気持ちの良いものでした。足が動く間、続けて行きたいと思います。

**工藤文夫：「自由題：勝手な思い込み」**

名古屋にいた頃、職場のひとつ上の先輩に、海外に行った時のことの話をした折、カジノの「ルーレット」では3戦3勝の負けなしで、そのコツもチラッ喋った記憶があります。その後、彼は福岡に転勤になりましたが2年後に亡くなりました。風の便りでは、韓国に毎月のように遊びに行き、女性まで作って、豪遊していたそうで最後の病名は、酒の飲み過ぎによる肝臓がんとのこと。ここで私の思い込みが始まりました。「あの時のルーレットの必勝法を教えたのが原因では??」暫く忘れかけていたのですが、最近の国会でIR法案が維新・自民の多数で可決され、いよいよ日本にも賭博場が出来れば、意志の弱い私は150%そこへ乗り込んで以前と同様に大勝することでしょう。???

**山岸哲夫：「癖」**

私のクセは、「物をよく捨てる」ということです。昔、何かの講演会で「今の住宅は1坪何十万円もしているのに、家の中のスペースを安い物で埋めるということは誠に勿体ない事だ」というのを聞いてからこのクセが着いたのです。以来、「捨てること」

を実践してきました。「捨てるはいけないと思う物を誤って捨ててしまっても、困らない。なんとかなる」という考えが、私の信念にまでなったのです。私のこのクセは妻にも伝染しました。我が家の居間には応接セットがありません。無くて困らないからです。30年以上前に処分したままです。先日も夫婦で洋服・和服類とアルバムを含む書籍類を大量に捨てました。妻が苦笑しながら言いました。「お互いに捨てられなくて良かったわね」。

### 飯野 望：『癖』

有名なラーメン屋に行ったら、ジュシーラーメン、ジュシーラーメン細麺の擦り切れ海鮮浅利にエビトタコ、少々待ちます、少々待ちますパイナップルのシュガーレス・・・と寿限無の様な長い繰り返しのオーダーで、麺は伸び、味も癖がひどかったです。

### 山田正國：「迷う」

少し旧聞になって恐縮です。4～5年前になります。京成津田沼近く、病院の帰り天気は良いし、暫く運動していないから、家まで歩いて帰ってみるか、菊田神社、習志野五中の横を通り 藤崎クリーン・ハイツを横に見て歩いている内、道に迷い途中庭仕事をしている人に296はどう行けば出られますか、と尋ねたら、どこからきましたか、と逆に聞かれ ははん、いたずら心がおこり、病院からとこたえたら、動かないでくださいねと言って、その人は自宅の家に駆け込み、どこかに電話している様でした。小生を 徘徊老人と勘違は確信に至ったようでした。小生自分の位置が判りそっとその家から離れ、無事帰宅しました

### 早瀬君子：「自由題」

歌うことが大好きな仲間たちで結成して 10 周年を迎えたアマチュアサークルのコンサートに出掛けた。歌のジャンルは オペラ、カンツォーネ、シャンソン、ミュージカルで、当日はそれぞれ得意なジャンルの歌を情感籠めて歌い、「継続は力なり、好きこそもの上手なり」を実感するかなりの歌唱力に感動の時間を楽しんだ。その中でシニア世代の男性が歌った♪黒い瞳のナタリー♪は弾力と張りのあるテノールで、身体を揺らしながらの豊かな表現力で熱唱し、フリオ・イグレシアスに遜色ないような歌い振りだった。今の時代にはもう消滅してしまった歌の中の恋と青春、「ナタリー！」と繰り返される熱く切ないフレーズが何時になく心を揺さぶり、頭の中で“ナタリー！”が止まらない。

### 入江清之：「自由題」

私はもういつお迎えが来てもOKだが、男やもめだけにはなりたくない。奥さんに先立たれた作家の永六輔さんは「男性はなぜこんなにボロボロになるのだろう。命を作る作業をよく知る女性と違い、男性は命と正面から向き合っていないからかな」と生前語っていた。男性も命を作るしづくの放出はしているが、どうやらそれだけではダメなようだ。私と同年齢で男やもめ4年目の友人は年々生気をなくし、人との付き合いもしなくなり、今では引籠り状態だ。私はそんな彼の二の舞だけは演じたくないの、今ではマイワ이프の言動を忖度しながら何事もワイフ・ファーストに徹している。これで彼女は私より長生きし、私の最期を看取ってくれるものと信じているが？

### 町田雅和：「迷う」

迷うというお題のシニア川柳に「迷わずに選んだ妻は迷い症」がありましたが、私は

趣味の世界で迷っています。テニスでレシーブを打つ方向？難しそうなマジックの道具を買うか否か？落語の次の演目？こういう迷いを妻に話すと「貴方はいいわよー」といつも呆れています。ユーモアスピーチのお題のどちらを選ぶかでも毎月迷っています。来月も「信号」か「夢」で迷うんだらうなー。今日は自宅から外房線に乗って、迷わず船橋まで来ました町田でした。



### 今月のおまけ

#### 【小ばなし】

(松の木小唄の節で歌って下さい)

「♪サッポロばかりがビールじゃない、アサヒも麒麟もあるけれど、私が本当に欲しいのは、愛しあの子の口（くち）ビール」

下水道工事はいつですか？

来週の月水土



#### 【そら耳】

キーマカレー

→ 右曲がれ

因島(いんのしま)に行った

→ インドネシアに行った



### 7月の船橋ユーモアスピーチの会

7月13日(木) 14時 ニッセイプラザ1階 会議室  
ロングスピーチ 「居酒屋でできる、超簡単マジック」

町田雅和

テーマ「信号」、「夢」、「失敗談」、「自由題」

今月のスピーチダイジェスト送付法

宛先 [mac555new@ybb.ne.jp](mailto:mac555new@ybb.ne.jp)

原稿はメール本文に記入(添付ファイルにしないで下さい)